

令和 6 年度
下水道に関する事故発生状況について
(令和 6 年 4 月末時点)

1. 人身事故（総括）
2. 維持管理作業事故
3. 工事事務
4. 水質事故等

国土交通省 水管理・国土保全局
上下水道企画課
下水道事業課

1.人身事故(総括)

(令和6年4月末時点)

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	3月までの集計	年度合計
維持管理作業	1. 死亡事故	0 (0)												0 (0)	0 (0)
	2. 負傷事故	5 (2)												5 (39)	5 (39)
	合計	5 (2)												5 (39)	5 (39)
	累計	5 (2)												-	-
工事	1. 死亡事故	0 (0)												0 (5)	0 (5)
	2. 負傷事故	5 (6)												5 (74)	5 (74)
	合計	5 (6)												5 (79)	5 (79)
	累計	5 (6)												-	-
合計	1. 死亡事故	0 (0)												0 (5)	0 (5)
	2. 負傷事故	10 (8)												10 (113)	10 (113)
	合計	10 (8)												10 (118)	10 (118)
	累計	10 (8)												-	-

※下段()書きは前年度(令和5年度)の値

※国土交通省へ報告のあった事故について集計

2.維持管理作業事故 (令和6年4月末時点)

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
事業主体	1. 都道府県	2 (0)												2 (0)	
	2. 政令市	0 (1)												0 (1)	
	3. 一般市	3 (1)												3 (1)	
	4. 町村	0 (0)												0 (0)	
	5. その他	0 (0)												0 (0)	
	合計	5 (2)												5 (2)	
発生施設	1. 管渠	0 (0)												0 (0)	
	2. マンホール	0 (0)												0 (0)	
	3. 処理場	4 (1)												4 (1)	
	4. ポンプ場	1 (1)												1 (1)	
	5. その他	0 (0)												0 (0)	
	合計	5 (2)												5 (2)	
事故類型	死亡事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	1. 墜落・転落	0 (0)												0 (0)	
	2. はさまれ・巻き込まれ	0 (0)												0 (0)	
	3. 飛来・落下	0 (0)												0 (0)	
	4. 切れ・こすれ	0 (0)												0 (0)	
	5. 転倒	0 (0)												0 (0)	
	6. 激突	0 (0)												0 (0)	
	7. 土砂崩壊	0 (0)												0 (0)	
	8. 交通事故	0 (0)												0 (0)	
	9. 感電	0 (0)												0 (0)	
	10. おぼれ	0 (0)												0 (0)	
	11. 火災・爆発	0 (0)												0 (0)	
	12. 公衆災害	0 (0)												0 (0)	
	13. 作業車両の横転	0 (0)												0 (0)	
	14. その他	0 (0)												0 (0)	
	負傷事故	5 (2)	4 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (4)	0 (2)	0 (2)	0 (0)	0 (5)	0 (4)	5 (2)
	1. 墜落・転落	2 (1)													2 (1)
	2. はさまれ・巻き込まれ	0 (0)													0 (0)
	3. 飛来・落下	0 (0)													0 (0)
	4. 切れ・こすれ	1 (0)													1 (0)
5. 転倒	2 (0)													2 (0)	
6. 激突	0 (0)													0 (0)	
7. 土砂崩壊	0 (0)													0 (0)	
8. 交通事故	0 (0)													0 (0)	
9. 感電	0 (0)													0 (0)	
10. おぼれ	0 (0)													0 (0)	
11. 火災・爆発	0 (0)													0 (0)	
12. 公衆災害	0 (1)													0 (1)	
13. 作業車両の横転	0 (0)													0 (0)	
14. その他	0 (0)													0 (0)	
合計	5 (2)													5 (2)	

(単位:人)

被災者数	1. 自治体職員	0 (0)												0 (0)
	①死亡	0 (0)												0 (0)
	②負傷	0 (0)												0 (0)
	2. 委託先業者	4 (1)												4 (1)
	①死亡	0 (0)												0 (0)
	②負傷	4 (1)												4 (1)
	3. 第三者	0 (1)												0 (1)
	①死亡	0 (0)												0 (0)
	②負傷	0 (1)												0 (1)
	合計	4 (2)												4 (2)
累計	4 (2)													-

※()書きは、前年度(令和5年度)の値
 ※国土交通省へ報告のあった事故について集計

維持管理作業事故情報データベース

令和6年4月末時点

NO.	発生年月日	事故情報			事故概要・発生防止策		被災者			
		事業主体	発生施設	事故類型	事故概要	再発防止策等	被災者	年齢	性別	被害状況
4月										
1	R6.4.5	都道府県	処理場	⑤転倒	ガラス器具を洗浄中、開いた収納扉に足を引っかけて転倒し、右大腿骨頸部骨折。	・原因箇所の蝶番および水質試験室内での収納扉の蝶番の不具合箇所の修理を実施 ・転倒事故について社内会議で報告し、事故状況を共有し再発防止に努める	委託先業者	61	女	右大腿骨頸部骨折
2	R6.4.11	都道府県	処理場	⑤転倒	返送汚泥ポンプのプーリー交換作業中、資器材運搬用の台車の転倒のため、左肘頭を骨折する	・臨時の社内安全会議を複数回に分けて開催し、台車への適切な積載方法、台車使用運搬ルートの明確化、プーリー交換作業手順書使用の徹底等について作業員全員に周知 ・社内ポータルサイトを活用し今回の事故について水平展開し、他事業所において同種事故防止の徹底・安全意識向上を図る	委託先業者	52	男	左肘頭骨折
3	R6.4.15	一般市	処理場	⑤転倒	終末処理場において、通常点検中、階段から踊り場まで転落した際、左上腕部を骨折。	・タイル剥がれ箇所の再補修と仕上がり確認 ・雨天時の朝礼で注意喚起 ・各危険要因での注意喚起 ・手すりの使用の徹底 ・安全教育の実施	委託先業者	62	男	左上腕部骨折
4	R6.4.18	一般市	ポンプ場	⑤転倒	通常点検中、ポンプの動作確認を行うためポンプ井の覆蓋（FRP製 重さ約20kg）を外そうとしたが、 罹災者一人だけで覆蓋を持ち上げて内部を確認しようとしたところ、覆蓋が枠から外れ、覆蓋とともにポンプ井（深さ5m）に転落した。	・覆蓋に落下防止のワイヤーを取り付けた。 ・危険作業は必ず安全性を確保したうえで、2人以上で行うよう市から維持管理業者に注意喚起を行った。 ・開口部の作業時には墜落制止用器具を装着することとする。 ・危険箇所に注意札の取り付けや立入禁止措置を行った。	委託先業者	45	男	左手前腕および右肩骨折
5	R6.4.19	一般市	処理場	⑤転倒	産廃運搬業務に伴うし溜用ストック箱交換業務中、ストック箱の設置状況を確認しようとした際、付近の排水柵に水樹の蓋がなかったため、排水柵内に足がはまってしまいバランスを崩し、靭帯損傷した。	・レジコン蓋および危険表示等設置	委託先業者	60	男	足の靭帯損傷

:死亡事故 :負傷事故

3.工事事故
(令和6年4月末時点)

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
事業主体	1. 都道府県	1 (0)												1 (0)	
	2. 政令市	1 (6)												1 (6)	
	3. 一般市	2 (5)												2 (5)	
	4. 町村	1 (0)												1 (0)	
	5. その他	1 (0)												1 (0)	
	合計	6 (11)													6 (11)
工事分類	1. 管きょ開削	3 (6)												3 (6)	
	2. 管きょ推進	0 (1)												0 (1)	
	3. 管きょシールド	0 (0)												0 (0)	
	4. 管きょその他	1 (0)												1 (0)	
	5. 処ボ土木建築	1 (3)												1 (3)	
	6. 処ボ機械電気	1 (1)												1 (1)	
	7. 処ボその他	0 (0)												0 (0)	
	合計	6 (11)													6 (11)
事故類型	死亡事故	0 (0)												0 (0)	
	1. 墜落・転落	0 (0)												0 (0)	
	2. はさまれ・巻き込まれ	0 (0)												0 (0)	
	3. 飛来・落下	0 (0)												0 (0)	
	4. 切れ・こすれ	0 (0)												0 (0)	
	5. 転倒	0 (0)												0 (0)	
	6. 激突	0 (0)												0 (0)	
	7. 土砂崩壊	0 (0)												0 (0)	
	8. 交通事故	0 (0)												0 (0)	
	9. 感電	0 (0)												0 (0)	
	10. おぼれ	0 (0)												0 (0)	
	11. 火災・爆発	0 (0)												0 (0)	
	12-1. 公衆災害(人身)	0 (0)												0 (0)	
	13. 作業車両の横転	0 (0)												0 (0)	
	14. その他	0 (0)												0 (0)	
	負傷事故	5 (6)													5 (6)
	1. 墜落・転落	3 (1)													3 (1)
	2. はさまれ・巻き込まれ	2 (1)													2 (1)
	3. 飛来・落下	0 (1)													0 (1)
	4. 切れ・こすれ	0 (0)													0 (0)
	5. 転倒	0 (0)													0 (0)
	6. 激突	0 (0)													0 (0)
	7. 土砂崩壊	0 (1)													0 (1)
	8. 交通事故	0 (0)													0 (0)
	9. 感電	0 (0)													0 (0)
	10. おぼれ	0 (0)													0 (0)
	11. 火災・爆発	0 (1)													0 (1)
	12-1. 公衆災害(人身)	0 (1)													0 (1)
13. 作業車両の横転	0 (0)													0 (0)	
14. その他	0 (0)													0 (0)	
物損事故	1 (5)													1 (5)	
12-2. 公衆災害(物損)	1 (5)													1 (5)	
合計	6 (11)													6 (11)	

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
被災者数	1. 死亡	0 (0)												0 (0)
	2. 負傷	5 (6)												5 (6)
	合計	5 (6)												5 (6)
	累計	5 (6)												- -

※()書きは、前年度(令和5年度)の値
※国土交通省へ報告のあった事故について集計

工事事故情報データベース

令和6年4月末時点

NO.	発生年月日				事故概要	発生場所	事故類型	被災者		
		事業主体	工事分類	従事作業				年齢	性別	被害状況
4月										
1	R6.4.16	5.その他	5.処ボ土木建築	汚泥濃縮タンク掻き寄せ機撤去作業	汚泥濃縮タンク掻き寄せ機撤去作業において、つり上げ重量を軽減するため、掻き寄せ機本体と点検歩廊を接続するボルトを外した後安全帯フックを外して移動しようとした。腐食していた点検歩廊が傾き、バランスを崩した作業員が3.3m下に落下した。	現場内	1.墜落・転落	44	男	左腕部 骨折 1箇所、顔面左部 骨折 3箇所、脳内出血の疑いあり
2	R6.4.16	1.都道府県	6.処ボ機械電気	機器据付、配管敷設	第二分水槽の配管サポートを設置作業中、作業梯子がズレ落ち、左足が梯子にかかったまま右足のかかとを床に打ちつけ負傷	現場内	1.墜落・転落	50	男	右踵骨々折
3	R6.4.16	3.一般市	4.管きよその他	樹設置工	保護鉄蓋を設置する際、作業員の不注意により保護鉄蓋に手の右手中指を挟む事故が発生。天候は曇り、作業員はゴム手袋、安全靴、保護帽着用の上作業を行っている。原因としては作業員の不注意・気の緩みに起因し、保護鉄蓋設置の際に底部を持ったことにより指が入り込み指を挟んだ為。	現場内	2.はさまれ・巻き込まれ	64	男	右手中指骨折
4	R6.4.12	4.町村	1.管きよ開削	荷下ろし	4tトラック荷台からの荷下ろし作業後、荷台から降りる際に踏み外し転落。	現場内	1.墜落・転落	51	男	左足かかとの骨折
5	R6.4.22	3.一般市	1.管きよ開削	土工	下水道本管の埋戻し完了後、アルミ矢板引抜作業を行う際、腹起しを撤去するため、アルミ矢板と腹起しに跨った状態で作業を行い、腹起しを持ち上げた時、手が滑り右手中指がアルミ矢板と腹起しの間に挟まれ負傷した。	現場内	2.はさまれ・巻き込まれ	37	男	右手中指上部約8mm切断
6	R6.4.27	2.政令市	1.管きよ開削	取付管工	下水道取付管布設替え工事のためバックホウにて掘削作業中に誤ってガス供給管を毀損させてしまった。地盤が非常に硬く手掘りが困難であった事、ガス管が図上の位置と異なっていた事、また推進工法にて施工されており掘削・埋戻しの形跡がなく地盤の変化が確認できなかった事等が原因と考えられる。	現場内	12-2.公衆災害（物損）			ガス管損傷

:死亡事故

:負傷事故

:物損事故

4.水質事故等 (令和6年4月末時点)

[総括]

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	水質事故等 合計	2 (5)												2 (5)
	累計	2 (5)												-

[内訳]

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業主体	1. 都道府県	0 (1)												0 (1)
	2. 政令市	2 (0)												2 (0)
	3. 一般市	0 (4)												0 (4)
	4. 町村	0 (0)												0 (0)
	5. その他	0 (0)												0 (0)
	合計	2 (5)												2 (5)
発生施設	1. 管渠	2 (2)												2 (2)
	2. マンホール	0 (3)												0 (3)
	3. 処理場	0 (0)												0 (0)
	4. ポンプ場	0 (0)												0 (0)
	5. その他	0 (0)												0 (0)
	合計	2 (5)												2 (5)
原因者	1. 下水道管理者(委託先含む)	2 (3)												2 (3)
	2. 民間事業者(一般人を含む)	0 (2)												0 (2)
	3. その他(天災、原因者不明含む)	0 (0)												0 (0)
	合計	2 (5)												2 (5)
事故類型	① 悪質下水の流入(放流水質が基準に不適合)	0 (0)												0 (0)
	② 悪質下水の流入(放流水質が基準に適合)	0 (0)												0 (0)
	③ 悪質下水の流入によらない放流水質の基準不適合	0 (0)												0 (0)
	④ 雨水管からの悪質下水の流出	0 (0)												0 (0)
	⑤ 下水道施設からの下水等の流出	2 (5)												2 (5)
	⑥ その他事故(①~⑤以外の事故)	0 (0)												0 (0)
	水質事故 合計	2 (5)												2 (5)
その他案件	0 (0)													0 (0)
水質事故等 合計	2 (5)													2 (5)
状況分類	① 耐用年数経過	0 (0)												0 (0)
	② 耐用年数以内	0 (1)												0 (1)
	③ 天災等	0 (0)												0 (0)
	合計	0 (1)												0 (1)

※状況分類については水質事故等において、事故発生原因が下水道施設の損傷または、設備の故障によるものを集計

※()書きは、前年度(令和5年度)の値

※国土交通省へ報告のあった事故について集計

水質事故等情報データベース

令和6年4月末時点

NO.	発生年月日	事故情報			事故概要・対応	
		事業主体	発生施設	事故類型	事故概要	事故への対応
4月						
1	R6.4.10	2.政令市	管渠	水質事故	⑤下水道施設からの下水等の流出	<p>管理局から地下埋設管より漏水しているとの通報により現地確認を行ったところ、φ600圧送管(供用年数38年/耐用年数50年)が破損していたもの。</p> <p>・圧送管の2系統の内、漏水がない1系統に切替え済み ・現地掘削により空洞を確認し埋戻しを実施【空洞径約700mm 深さ約7,500mm(推定)】 ・当該ポンプ場及び圧送管施設は令和9年度に施設の統廃合により廃止する予定であるため、廃止までは目視による定期的なパトロールを実施し、不具合等の早期発見に務める。</p>
2	R6.4.12	2.政令市	管渠	水質事故	⑤下水道施設からの下水等の流出	<p>住民より水路に臭いのする水が流出していると通報により現地確認した結果、配水管中に油詰まりおよび木の根の詰まりを原因とする緊急避難管からの汚水流出を確認したもの。</p> <p>・管内清掃にて油詰まりおよび木の根を解消。 ・日々の点検調査の強化を図る。</p>